

平成31年 4月 8日(月)

新任式、始業式 ～ 新年度がスタートしました～

新任式 4月8日、新任式が行われました。全日制19名の教職員を迎え、新たなスタートを切ることとなります。

はじめに前田和則教頭から新任者の紹介がありました。その後、新任者を代表して西岡誠校長から「歴史と伝統があり、いろいろな分野でトップとして学んでいく松山工業高校に赴任できることを大変光栄に思います。これからみなさんと共に学校生活を送りますが、生徒の皆さんが一人一人生き生きと学校生活が送れる、活力と魅力のある学校になれるよう力を尽くしたいと思います。共に頑張りましょう。」と挨拶がありました。



新任者紹介と新任者を代表して挨拶する西岡誠校長

始業式 8日、新任式後に平成31年度始業式が行われました。校長式辞で西岡誠校長は、「3年生の大きな目標は進路実現です。具体的な就職・進学先に照準を定め、希望が叶えられるよう仕上げの年として全力で取り組んでください。また、2年生は修学旅行やインターンシップなどの大きな行事・研修が控えています。様々な経験を通して視野を広め、感性を磨き、自分を成長させるとともに、将来の進路選択に役立ててください。」と呼びかけました。そして、「皆さんは先輩方が築かれた伝統に支えられ、恵まれた教育環境の中で、まずは自分のためにしっかりと学び、結果を残さなければなりません。その結果が名門校の名を高めることにつながると思います。」と述べました。最後に、『『やってみよう』『ありがとう』『何とかなる』『ありのままに』、この4つの言葉を大切にし、自らの目表を立て、努力をしてください。』と生徒に呼びかけました。

一方、生徒を代表して、生徒会役員の武内佑之輔君（建築科3年）は、「今日から最高学年となり、高校生活最後の1年で有終の美を飾るため、部活動や勉強、進路選択に力を入れたいと思います。そして、これら3つに加え、当たり前な事を当たり前になし、今までお世話になっている先生方や両親への感謝の気持ちを大切にして、今後の学校生活をより密なものとしていきたいです。」と話しました。



校長式辞 西岡誠校長



生徒代表のこたば 武内佑之輔君（建築科3年）



校歌斉唱（吹奏楽部の演奏で校歌を歌う）